

未来の東広島市

八本松中学校

一年

高盛

優衣愛

私が考える未来の東広島市は、少子高齢化の解決だと思っています。現在の少子高齢化問題は、人口の減少により、高齢者が多いため働く人が減り経済規模の縮小につながっています。若い人たちに経済的不安を与えて、結婚しない人や子供を産まない人が増えています。そのためには子育てしやすい環境を作っていくかなと思います。

子育てしやすい環境とは具体的に言うと、保育園や幼稚園、小学校までの道のり、周辺の治安が良いかどうか、公園など周辺に子供が遊べる施設があるかどうか、悩みを相談できる施設があるか、医療関係があるかどうか子育て補助、医療補助などの支援が充実しているかどうかという事だと思います。この様な環境を整えば、少子化問題が少しでも解決するのでないかと思います。

私は、お母さんにも少子高齢化問題について

て聞いてみました。すると、やはり子育て支援がもっと充実してくれたら助かると言っていただきました。児童手当での拡充や医療費の助成などいろいろ助かっているみたいですが、欲を言えばすべての高校の無償化、もっと欲を言えば大学の無償化になればいいな、と言っています。

私も、教育に関する経済的な負担の軽減がもっとあればより良い未来につながると思うし、子供を安心して育てられるように環境を整えることができればいいと思います。保育園に入れないという待機児童の問題にも取り組んでいければいいと思います。この問題も子育てをしづらいという理由の一つだと思います。共働き世帯が増えているので大切な問題だと思っています。しかし、保育士不足という問題も出ています。保育士の数が足りないのと、この問題も解決はしません。大きく難しい問題ばかりで私にはまだよく理解するのは難しいけど、よりよい未来にす

るためには、少しずつでも理解していかないといけません。

少子高齢化問題は、決して他人事ではなく私たち一人ひとりの未来に大きく関わっています。どの世代の人たちも心を一つにして、成長し、その先に待っているのは明るい未来です。お年寄りも子供もみんなが笑顔で楽しく生活できるような社会にしていけたらいいなと思います。十年後、二十年後、私たちが大人になった時には、この少子高齢化問題が少しでも解決し、そして、未来は自分自身が作っていくという事を頭に入れながら生活していきたいと思います。

若者が減って、高齢者ばかりの地域になると、お祭りやいろいろな行事などの開催や、維持もできなくなってしまうような未来を作りあげていきたいです。

みんなが笑顔で楽しく過ごせるような、東広島市になればいいなと思います。